

***** 佛事の常識・非常識 *****

Q:亡くなった方の着物を左前にするのはなぜですか？A:理由は諸説ある習慣です。

まずあまり着物を着なくなった現代に、「左前」「右前」自体が分からない方も多いと思います。着物は右半分と左半分の生地を自分の体に巻きつけて帯を締めて着るものです。この際に、右半分の生地を最初に巻きつけるのか？それとも左半分の生地を巻きつけるのか？その違いのことです。右半分の生地を最初に巻きつけることを「右前」と言い、左半分の生地を巻きつけることを「左前」と言います。通常、生きている私たちが着物を着る時は、「右前」ですが、亡くなった方の死装束は、「左前」で着せます。これが何故なのか？という質問内容です。さてその理由ですが、一概には言えないようで、生者と死者を区別する意味で、正反対にしたのだとか、死を不幸ととらえ二度と起こらないようにという物忌みの解釈をしたり、そしてお釈迦様が亡くなった時には、「左前」だったからといった説まであるそうです。「自分の目で確認したの？」と言いたくなります。ということで理屈や解釈はいろいろあるものの、習慣になっているというのが正解ではないでしょうか。

***** ハッピープレゼントクイズ *****

クイズに答えて景品をゲットしよう！！
正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。



問:僧侶が日々の雑事を務める時に着る右の写真の服装をなんと言うでしょうか。
次の3つの中のものから選びなさい？

- ① はっぴ 法被
- ② けさ 袈裟
- ③ さむえ 作務衣

答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。
〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで
ふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせていただきます。

先月の答え、②の「宇治平等院鳳凰堂」でした。10円玉でもお馴染みですね。

***** 坊守の月イチブログ *****

おでん



ちょっとひんやりしてきたので、この秋初めてのおでんを作りました。
いつもはめんどうなので「おでんの素」を使っていましたが、今日のはだしをとって醤油とみりんで味を付けました。
この味付け比率は、だし：醤油：みりんが 12：1：1 です。
おでんの素をつかうよりもぐっとまろやかで優しい味になります。
あ、ダシの素はNGです、ちゃんとだしを取って下さいね。
中身はお好みのもの、お肉、ゆでたまご、ジャガイモ、大根、こんにゃく、練り物等々。
夫婦二人で食べるのに色んなものを入れたいと欲張ると、気が付けば大きなお鍋にいっぱいできてしまいました。
まいったなあと思いながらも二人で食べると何でも美味しいわけですね。

©かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡下さい。